

令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び
分野別運用方針に関する有識者会議における構成員の発言及び回答一覧

第5回会議 机上配付資料②

項番	分野	業務区分	省庁	発言要旨	委員名	回答
議題 1						
1	全般	—	制度所管省庁	生産性向上、国内人材確保、処遇改善の取組に係るデータ及び育成イメージについて、分野・業務区分ごとに記載のばらつきがあるので、ひな形を作って揃えるようにしていただきたい。	富高委員	第5回以降の会議においてお示しする方向で検討しています。
議題 2						
全般						
2	全般	—	制度所管省庁	国内人材確保や生産性向上の記載はあるが、外国人活用の必要性が伝わってこない。セミナーの開催や就職説明会でなく、職場環境の改善や生産性向上、賃上げをすべき。	佐久間委員	第5回以降の会議においてお示しする方向で検討しています。
3	資源循環	全般	環境省 (環境再生・資源循環局廃棄物規制課)	資源循環：協議会でチェックとしているが、明確にどのような対策をするのか示してほしい。	清田委員	協議会加入を希望する事業者（外国人材受入れ前の事業者）については、協議会においてコンプライアンスや労働安全の状況を確認し、問題ない事業者のみ加入を許可します。また受入れ後の事業者についてもコンプライアンス等の状況は定期的に確認し、受け入れている外国人材の不利益にならないよう配慮しつつ、不適切な事業者には指導や、除名などの強い措置も取れるよう実施方法を含め検討いたします。
4	全般	—	制度所管省庁	業務区分が3年間での育成が必要な範囲のものだということをカリキュラムの中で明示してほしい。	清田委員	第5回以降の会議においてお示しする方向で検討しています。
5	全般	—	制度所管省庁	労働分配率、平均賃金、非正規割合についてデータを示してほしい。	是川委員	御指摘のデータは、第5回以降、会議においてお示しする方向で検討しています。
6	全般	—	制度所管省庁	日本語教育に関する取組を示してほしい。	是川委員	日本語教育については、制度上分野を問わず受入れ機関に一定の取組を求めることとしていますが、各分野において日本語能力・日本語教育等について特別な要件を設ける場合には、上乘せ要件に係る検討の中などで、その詳細を追ってお示しする予定です。
7	全般	—	制度所管省庁	分野追加等の要望を行うまでに行政プロセスの中でどのような検討がなされたのか（審議会を経たのか、業界団体からの要望なのか等。）示してほしい。	是川委員	第5回以降の会議等においてお示しする方向で検討しています。
8	飲食品製造業	水産加工業	水産庁 (漁政部加工流通課)	業務区分を細分化するには反対で、主たる業務を複数設定すべき。	市川委員	<p>水産加工業における育成就労の3年間では、安全衛生作業や食品衛生作業のほか、水産加工業の特殊で相当な技術修得として、多種に渡る原料魚の判別（魚種、鮮度等）、下処理のための魚の種類毎・サイズ毎に異なる包丁等処理（切分け・非可食部除去等）、加工目的によって異なる加工処理（塩蔵、乾燥、加熱、冷凍冷蔵処理等によって脆弱な原料から貯蔵性を高めつつ加工処理）、伝統技術の駆使が必要な伝統的製造（鰹節、佃煮、蒲鉾等）を行うこと等、技能は高度で専門的です。</p> <p>今後、外国人材に管理職として水産加工業を担ってもらうためには、これら技術を確実に修得しステップアップしていくことが不可欠ですが、飲食品製造業分野では他作業に渡る業務内容が一本化された試験で実施されており、水産加工業の高度な担い手を確保していくためには専門的試験等の実施による人材確保が必要であること、</p> <p>等から、飲食品製造分野の中で業務区分として水産加工業を切り分け、水産加工業を担う人材の育成・確保を図ることを希望するものです。</p> <p>なお、今般切り分けを希望している水産加工業の業種は、統計上の分類だけでも39品目、現場実体的には約350品目もある業種区分であり、令和6年末時点の技能実習生に係る在留者数も25,000人程度いる区分であることから、飲食品製造業分野の中で切り分けたとしても、十分に広い幅を持った業種区分になるものと考えております。</p> <p>いずれにしても、水産加工業の更なる待遇改善を図っていかねば、人材確保が困難になることは必然であることから、今後、業界団体と連携して就労環境の改善等の取組を更に進めてまいります。</p>
9	全般	—	制度所管省庁	生産性向上、国内人材確保については、客観的な指標として効果をデータで示してほしい。（国内人材確保のために補助金があるようであれば、その利用率等）	山川委員	第5回以降の会議においてお示しする方向で検討しています。

令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び
分野別運用方針に関する有識者会議における構成員の発言及び回答一覧

第5回会議 机上配付資料②

項番	分野	業務区分	省庁	発言要旨	委員名	回答
分野別						
10	資源循環	全般	環境省 (環境再生・資源循環局廃棄物規制課)	資源循環：優良事業者の基準として上場会社や子会社も含める考え方があるのではないか。	堀内委員	廃棄物業は中小企業が多い業界ではありますが、中小企業でも優良な事業者が多く存在すると考えております。優良事業者のみが外国人材を受入れられるよう、協議会加入を希望する事業者（外国人材受入れ前の事業者）については、協議会においてコンプライアンスや労働安全の状況を確認し、問題ない事業者のみ加入を許可します。また受入れ後の事業者についてもコンプライアンス等の状況は定期的に確認し、受け入れている外国人材の不利益にならないよう配慮しつつ、不適切な事業者には指導や、除名などの強い措置も取れるよう実施方法を含め検討いたします。
11	資源循環	全般	環境省 (環境再生・資源循環局廃棄物規制課)	資源循環：優良事業者の認定制度や労災の防止についてを上乗せ要件とするなど、厳格な上乗せをすべき。協議会によるチェックは加入時だけでなく、定期的に行うべき。	山脇委員	協議会加入を希望する事業者（外国人材受入れ前の事業者）については、協議会においてコンプライアンスや労働安全の状況を確認し、問題ない事業者のみ加入を許可します。また受入れ後の事業者についてもコンプライアンス等の状況は定期的に確認し、受け入れている外国人材の不利益にならないよう配慮しつつ、不適切な事業者には指導や、除名などの強い措置も取れるよう実施方法を含め検討いたします。
12	資源循環	全般	環境省 (環境再生・資源循環局廃棄物規制課)	資源循環：協議会でのチェック後に改善がなされなければ、除名をするなど厳格な対応をすべき。	富高委員	協議会加入を希望する事業者（外国人材受入れ前の事業者）については、協議会においてコンプライアンスや労働安全の状況を確認し、問題ない事業者のみ加入を許可します。また受入れ後の事業者についてもコンプライアンス等の状況は定期的に確認し、受け入れている外国人材の不利益にならないよう配慮しつつ、不適切な事業者には指導や、除名などの強い措置も取れるよう実施方法を含め検討いたします。
13	物流倉庫	全般	国土交通省 (物流・自動車局貨物流通事業課 貨物流通経営戦略室)	物流倉庫：資料に安全衛生の記載がないので、次回までをお願いしたい。	富高委員	別途資料を作成しておりますので、そちらを御参考ください。
14	物流倉庫	全般	国土交通省 (物流・自動車局貨物流通事業課 貨物流通経営戦略室)	物流倉庫：業務委託による場合に、安定的な業務確保や元請けとの責任範囲、業務量の変化に懸念がある。	富高委員	業務確保の安定性について、業務委託元の倉庫業者としては、自身の倉庫における庫内作業に対してノウハウがあり、フォークリフト等の動産設備を持ち込んでいる委託先事業者と契約を終了し、別の事業者と新たに契約を結ぶことは見込んでいないと聞いております。 また、安全衛生における元請けとの責任範囲については、事故が発生した場合、委託先事業者が労災保険の負担者となる一方、事故原因が倉庫業者の設備によるものであれば、労災とは別に倉庫業者に損害賠償責任が発生することになります。 その上で、さらなる安定性・継続性という観点も踏まえ、要件設定について今後検討してまいります。
15	物流倉庫	全般	国土交通省 (物流・自動車局貨物流通事業課 貨物流通経営戦略室)	物流倉庫：業務委託について、契約を切られてしまった場合に外国人の活動の安定性が阻害されるので、担保する要件設定が必要。	山脇委員	業務委託元の倉庫業者としては、自身の倉庫における庫内作業に対してノウハウがあり、フォークリフト等の動産設備を持ち込んでいる委託先事業者と契約を終了し、別の事業者と新たに契約を結ぶことは見込んでいないと聞いておりますが、さらなる安定性・継続性という観点も踏まえ、要件設定について今後検討してまいります。
16	物流倉庫	全般	国土交通省 (物流・自動車局貨物流通事業課 貨物流通経営戦略室)	物流倉庫：今後の業界のあるべき姿を踏まえた絞り込みの内容とは。	山脇委員	今後の業界のあるべき姿として、生産性向上のために、物流DX等を進めることにより庫内作業の省力化・省人化を図ることや、国内人材確保のために、多様な人材の確保・育成に向けた職場環境の改善を進めていくことを想定しております。 このようなあるべき姿に沿って、多くの事業者に対し、生産性向上や国内人材確保に向けた取り組みを進めていただきたいと考えておりますが、業界団体の御意見も踏まえ、絞り込みについては、引き続き検討を進めてまいります。
17	工業製品製造業	全般	経済産業省 (製造産業局総務課)	工業製品製造業：「工場が郊外にあって人が集まらない」などは、外国人を受け入れる必要性としては不十分かつ適切ではないと思うが、このような記載が多い。国内人材確保の取組の記載の充実と併せて記載いただきたい。	富高委員	御指摘を踏まえて、人手不足の状況、国内人材確保の取組について、記載を改めました。別途資料を作成しておりますので、そちらを御参考ください。
18	工業製品製造業	繊維製品製造 縫製	経済産業省 (製造産業局総務課)	工業製品製造業：繊維産業において法令違反が多発しているところ、フォローアップが不十分であるため、そのような取組がなされることが大前提である。	富高委員	繊維産業では、繊維産業の実情を踏まえた技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に向け、「繊維産業技能実習事業協議会」を設置し、取組を進めており、技能実習計画の認定取消し事業者数に占める繊維産業の割合は小さくなってきております。 引き続き、経済産業省としても、こうした業界と連携した取組を進めて行くとともに、昨年度末に策定した繊維産業の監査要求事項・評価基準（JASTI）の普及等を通じて、適正な実施に向けた取組を継続してまいります。

令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び
分野別運用方針に関する有識者会議における構成員の発言及び回答一覧

第5回会議 机上配付資料②

項番	分野	業務区分	省庁	発言要旨	委員名	回答
19	工業製品製造業	全般	経済産業省 (製造産業局総務課)	工業製品製造業：まずは、労災防止の徹底と職場環境の整備をして日本人の確保を目指すべき。	富高委員	電線工場自体は、労災の発生率は1.20と全産業平均の2.14に比べても十分に低い労災の発生率となっているものの、感電のおそれがあるのではないかとというイメージで敬遠されがちな職種であり、実態とは異なることをことをご理解いただくため、就職セミナー等の機会に低い労災率をアピールするとともに、電線アンバサダーを任命し、SNS、ラジオを通じて業界そのものの情報発信を強化するなどの取り組みを実施しております。また、労災については、継続的に低減を図っており、工場内においては、安全対策として自動制御装置を入れて危険な作業中には、その区域には人が踏み入れられないようなシステムを構築したり、人間の本能として危険性を理解できる色（赤等）で間違いを防止する等言語によらない対策を行っています。その上で、安全対策についての研修はもっとも重要な要素として一番はじめに多くの時間をとって学んでいただくこととしており、この点は日本人、外国人にかかわらず対応を進めてまいります。
20	工業製品製造業	機械金属加工	経済産業省 (製造産業局総務課)	工業製品製造業：自動車産業において、ワイヤーハーネス作業が含まれるのか。	末松委員	個別ケースごとの判断にはなりますが、現在の特定技能制度における工業製品製造業分野でも受入れが認められるケースもあります。 現在、日本標準産業分類の「2922―内燃機関電装品製造業」「311―自動車・同附属品製造業」に該当する産業を営む事業所での特定技能外国人の受入れは特定技能制度の対象ではありませんが、今般の分野追加をお認めいただいた場合には、これらの分類に該当する産業におけるワイヤーハーネスの製造に係る工程についても、特定技能制度及び育成就労制度の対象となると考えております。
21	工業製品製造業	定形耐火物製造 非定形耐火物製造	経済産業省 (製造産業局総務課)	工業製品製造業：耐火物と不定形耐火物で分けて業務区分の追加をする必要があるのか。	花山委員	御指摘を踏まえ、定形耐火物と不定形耐火物をまとめ、一つの業務区分といたします。
22	工業製品製造業	かばん製造	経済産業省 (製造産業局総務課)	工業製品製造業：かばん製造の有効求人倍率は低いが、人材確保の必要があるのか。	花山委員	我が国のかばん製造業は、汎用品の生産が海外に移転した一方で、高品質な製品を短納期で生産できる製造体制が評価されています。特に、近年では、インバウンド消費の拡大や、海外市場における「Made in Japan」の信頼性が追い風となり販売生産量も拡大する中で、日本製かばんの高い品質を支える国内製造基盤の維持が不可欠です。 しかしながら、高齢社員の退職や内職者の廃業、新型コロナウイルス感染症の拡大期間中に生じた外注先の廃業等の影響を受ける中、新型コロナウイルス感染症後の販売生産量の回復に伴い人手不足が深刻な課題になっています。 このような中、生産性向上の取組として、自動裁断機導入による裁断効率の向上やコンピュータミシンの積極導入等、また、国内人材確保のための取組として、コロナ禍以降に減少した労働力を確保するため、高齢者の再雇用や女性の雇用等を積極的に行っていますが、人手不足が解消できない状況です。 また、ハローワークと併用して、有効求人倍率では現れない民間の求人サービス等の活用や、縁故等による採用等、人材の確保に努めております。業界への実態調査によると、採用希望人数に対して、半数しか採用できていない状況にあり、有効求人倍率以上に人手不足は深刻であると考えています。
23	飲食料品製造業	全般	水産庁 (漁政部加工流通課)	飲食料品製造業：事前意見に記載したとおり、切り分けには反対。 (事前意見：項番25)	富田委員	水産加工業における育成就労の3年間では、安全衛生作業や食品衛生作業のほか、水産加工業の特殊で相当な技術修得として、多種に渡る原料魚の判別（魚種、鮮度等）、下処理のための魚の種類毎・サイズ毎に異なる包丁等処理（切分け・非可食部除去等）、加工目的によって異なる加工処理（塩蔵、乾燥、加熱、冷凍冷蔵処理等によって脆弱な原料から貯蔵性を高めつつ加工処理）、伝統技術の駆使が必要な伝統的製造（鰹節、佃煮、蒲鉾等）を行うこと等、技能は高度で専門的です。 今後、外国人人材に管理職として水産加工業を担ってもらうためには、これら技術を確実に修得しステップアップしていくことが不可欠ですが、飲食料品製造業分野では他作業に渡る業務内容が一本化された試験で実施されており、水産加工業の高度な担い手を確保していくためには専門的試験等の実施による人材確保が必要であること、 等から、飲食料品製造分野の中で業務区分として水産加工業を切り分け、水産加工業を担う人材の育成・確保を図ることを希望するものです。 なお、今般切り分けを希望している水産加工業の業種は、統計上の分類だけでも39品目、現場実体的には約350品目もある業種区分であり、令和6年末時点の技能実習生に係る在留者数も25,000人程度いる区分であることから、飲食料品製造業分野の中で切り分けたとしても、十分に広い幅を持った業種区分になるものと考えております。 いずれにしても、水産加工業の更なる待遇改善を図っていかなければ、人材確保が困難になることは必然であることから、今後、業界団体と連携して就労環境の改善等の取組を更に進めてまいります。

令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び
分野別運用方針に関する有識者会議における構成員の発言及び回答一覧

第5回会議 机上配付資料②

項番	分野	業務区分	省庁	発言要旨	委員名	回答
議題3						
24	自動車運送業	バス運転者 タクシー運転者	国土交通省 (物流・自動車局旅客課)	追加された令和6年3月時点から有効求人倍率が下がっているところ、同時点以降の事情変更に係る人手不足の客観的指標を示されたい。	山脇委員	机上配付資料③「令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び分野別運用方針に関する有識者会議 特定産業分野及び育成就労産業分野(業務区分)に対する有識者会議構成員からの質問・意見【追加質問】及び回答一覧」にて別途対応
25	自動車運送業	バス運転者 タクシー運転者	国土交通省 (物流・自動車局旅客課)	N4では小学校低学年レベルであり、事故等の対応は十分にできない。N3・N4が同じレベルとする前提は不合理である。	山脇委員	机上配付資料③「令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び分野別運用方針に関する有識者会議 特定産業分野及び育成就労産業分野(業務区分)に対する有識者会議構成員からの質問・意見【追加質問】及び回答一覧」にて別途対応
26	自動車運送業	バス運転者 タクシー運転者	国土交通省 (物流・自動車局旅客課)	離島半島における事故件数は全国平均より低いとあるが、人口が少ないのだから当然。運転手一人あたりの事故発生率を示されたい。	山脇委員	机上配付資料③「令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び分野別運用方針に関する有識者会議 特定産業分野及び育成就労産業分野(業務区分)に対する有識者会議構成員からの質問・意見【追加質問】及び回答一覧」にて別途対応
27	自動車運送業	バス運転者 タクシー運転者	国土交通省 (物流・自動車局旅客課)	日本語要件の緩和を対象地域の個別の地理的状況を踏まえて個別に判断するのではなく、道路構造が複雑でないというのは一部の状況を意図的に取り上げるものであり、明らかにミスリーディングである。	山脇委員	机上配付資料③「令和7年6月11日(水)第4回特定技能制度及び育成就労制度の基本方針及び分野別運用方針に関する有識者会議 特定産業分野及び育成就労産業分野(業務区分)に対する有識者会議構成員からの質問・意見【追加質問】及び回答一覧」にて別途対応